

外国において新型インフルエンザワクチンとの関連 で報告されている死亡例

国	承認製品	情報
スウェーデン	Pandemrix	【11月12日(Lakemedelsverket: Medical Products Agency)】これまで210万回分供給。当局は、医療専門家からの副反応報告約600件、消費者からの報告約900件を受付。ワクチン接種後に死亡した事例が8件報告されているが、全例において心血管疾患等慢性疾患の既往歴があった。検死の結果4例は関連性が否定的で、残り4例は調査中である。
中国	Sinovac 等	【11月15日 Times】Sinovac を1200万人に接種。これまで1,235例の副反応報告。2例のワクチン接種後の死亡事例が報告されており、1例は高校教師で運動中の心臓発作で接種と関係がないとされており、もう1例は調査中。
ハンガリー	不明	【10月20日 Budapest Times】これまで130万回分供給。前の週に64歳女性が接種から2日後に死亡。なお、この女性は検死で新型コロナウイルスの感染が判明し、また、程度は軽いが慢性の心臓疾患を有していた。
ノルウェー	Pandemrix	【11月17日ノルウェー医薬品庁】これまで99万回分供給。副反応報告は94例で、重症は35例、死亡4例。死亡事例についてワクチンとの関連性は認められていない。
カナダ	Arepanrix	【11月7日サーベイランス週報】これまで660万回分供給。634例の副反応報告があり、重症例は36例で、うち1例死亡で原因調査中。